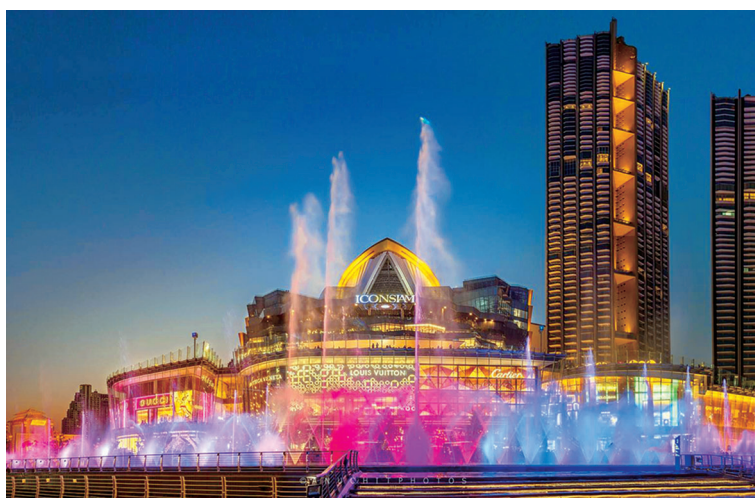


現法ローカルスタッフの総力結集



バンコク中心部を流れる担当した大林組の現地法人チャオプラヤ川西岸の再開タイ大林の現場スタッフは発地区に建設されたタイ最 全てタイ人で構成された。大の複合大型商業施設「アイコンサイアム」。現場を指揮する所長をはじめ、施工をめぐり日本での長期研修経験のある10人を中心に、若いスタッフへのOJTとタイ大林トレーニン

グセンターでの研修により、施工管理の知識・技術の向上を図りながら現場運営に臨んだ。事業者は王室系商業デベロッパーのアイコン・ピワットと、現地ライトアップされた外観

アイコンサイアムプロジェクト (タイ)

財閥のCPグループが出資する特別目的会社「アイコン・サイアム」だ。現地でのタイ大林の長年の実績と技術力が高く評価されて受注に至った。

施設規模は地下2階地上8階建て延べ36・6万平方メートル。インドア水上マーケットやブランドショップ街といったエリアを設け、高島屋(タイ初進出)やアップルストア(同)などが出店。上階にレストラン街、シネマコンプレックス(複合映画館)などが入り、最上階には大規模ホールも併設された。

2015年1月の着工からの全体工期は52カ月(設計変更に伴う18カ月の工期延長含む)。発注者は「世界のベストをひとつ屋根の下に集結させる」ことをビジョンに掲げ、大規模な内



リテールエリアの吹き抜け空間

外装の設計変更が頻繁に行われた。地下工事にも21カ月を要するため、一部で逆打ち工法を採用。地下工事と地上工事を並行して進めた。タイ大林から最終的に総勢87人のスタッフが参加。いくつもの困難を乗り越えながら、予定通り19年5月に全エリアの引き渡しを完了した。全ての設計変更に対応し、発注者の満足度の高い施設を造り込んだ。

地下工事にも21カ月を要するため、一部で逆打ち工法を採用。地下工事と地上工事を並行して進めた。タイ大林から最終的に総勢87人のスタッフが参加。いくつもの困難を乗り越えながら、予定通り19年5月に全エリアの引き渡しを完了した。全ての設計変更に対応し、発注者の満足度の高い施設を造り込んだ。

地下工事にも21カ月を要するため、一部で逆打ち工法を採用。地下工事と地上工事を並行して進めた。タイ大林から最終的に総勢87人のスタッフが参加。いくつもの困難を乗り越えながら、予定通り19年5月に全エリアの引き渡しを完了した。全ての設計変更に対応し、発注者の満足度の高い施設を造り込んだ。

地下工事にも21カ月を要するため、一部で逆打ち工法を採用。地下工事と地上工事を並行して進めた。タイ大林から最終的に総勢87人のスタッフが参加。いくつもの困難を乗り越えながら、予定通り19年5月に全エリアの引き渡しを完了した。全ての設計変更に対応し、発注者の満足度の高い施設を造り込んだ。

